

●新春企画

# 2011 新春懇談会

2011年、新しい年が始まりました。

輝かしい新年の幕開けに当たり、ことしの年男・年女である25歳厄年連・年祝連の皆さんと、小沢市長との新春懇談会を開催しました。

奥州市の将来を担う人たちが、厄年連・年祝連の活動や仕事、結婚、まちづくりなどについて熱く語りました。

ここでは、その様子を皆さんにお伝えします。(本文中敬称略)

## ■厄年連・年祝連の活動

**市長** 明けましておめでとうございます。若い人たちの元気な顔で新年を飾りたいということで、ことしの25歳厄年連・年祝連の皆さんにお集まりいただきました。まず初めに厄年連・年祝連の活動についてお聞きします。

**紺野** 江刺は1月2日の総会でいろいろなことが決まり、これから本格的に動き出します。今は、踊りや作曲の先生方へのあいさつなどがメインですね。わたしたちの年代は地元を離れている人が多いので、本番と

なる5月の祭りに来てくれるか心配です。一生に一度のことなので、何とか休みをとって集まってほしいと思います。会員に案内のしがきを出しているのですが、なかなか返ってこなくて大変ですね。

**市長** 石川さんは「農はだて」になるとありますが、いかがですか。

**石川** 祭りが2月に迫っていますが、思うように準備が進んでいないところもあります。胆沢は衣装も踊りも先輩から受け継いだものになります。が、ほかの地区の厄年連は、そうした部分を考えなければいけないので大変そうですね。ことしは水沢の祭

りに一緒に参加することが決まったので、同級生の輪が広がることになって良かったです。

**市長** それは良かったですね。水沢や江刺、前沢の厄年連は、すでにほかの地区の祭りに参加し合っています。もっと広がっていくといいですね。春祭りのトップを飾る岩渕さんのところはどうか。

**岩渕** 昨年の夏ぐらいから活動を始めました。ことしは衣川さんと一緒に出演します。それでも水沢や江刺と比べて人数が多くないので、人集めが大変ですね。2日に行った総会では踊りを披露しました。年が明け

## ■出席者 (写真の右から順に)

|                                      |          |
|--------------------------------------|----------|
| 江刺 25 歳年祝連 <sup>こうげつ か</sup> 月華会長    | 紺野 真也 さん |
| 水沢 25 歳厄年連 <sup>ぼう かりゅう</sup> 卯我流会長  | 岡村 雅樹 さん |
| 胆沢 25 歳厄年連 <sup>と おうれん</sup> 鬼桜連役員   | 石川 裕子 さん |
| 奥州市長                                 | 小沢 昌記    |
| 前沢衣川 25 歳厄年連 <sup>がい とれん</sup> 凱兎連役員 | 佐藤かおる さん |
| 前沢衣川 25 歳厄年連凱兎連会長                    | 岩渕 恭太 さん |

てから忙しくなってきたので、気を引き締めていきたいと思っています。

**佐藤** わたしたちは前沢の人たちに引く張ってもらっています。衣川としては人数集めを頑張っ、少しでも参加者を増やしたいと思っています。地元で飲み会をしながら、本番に向けた人集めをしています。

**市長** 岡村さんはいかがですか。

**岡村** ことし一番大きいのは、花車が使えなくなったことです。昨年の5月から動き出し、ほとんど毎日、ファミリーストランに通い詰めて話し合いをしました。その後、事務所も決まり、胆沢さんからも力を借りて、今は70人ぐらいで活動をしています。やっと思通しが付いて一段落してきた感じですね。前例にないことをするのは、逆にすごく良いことだと最近思い始めてきました。わたしたちの会の名前は歴史に残るのではないかと、今までにないぐらい良い祭りにできるのではないかと、自信に変わってきています。正直、けんかもよくしていますが、それは良いものにしたいという気持ちが強いからこそ、ぶつかるのだと思います。衣装やポスターも決まり、形になってきました。あとは、できる限り参加してもらい、良かったといわれるような会にしていきたいです。

**市長** 意見の衝突はあってもいいと

思います。そうして揺れながらだんだん一つになっていくものです。祭りが終わったとき、苦労した数が多いほど感動も大きくなりますので。わたしも42歳のときに祭り直前まで会長をしていて、いろんな苦労をしましたが、忘れられない思い出になりました。それでは、こんな祭りにしたいという思いを一言ずつ聞かせてください。

**紺野** 江刺の42歳は、40歳から3年かけて準備を重ね、42歳の祭りで集大成を迎えます。期間が長い分、思いも強いかもしれませんが、それに負けないように、若さ溢れる元気な姿を見せたいと思います。

**石川** 今はまだ役員の中だけでという感じがすけれども、2月までに人数を増やして「みんな一緒にやって盛り上がったね」という祭りにしたいです。

**岩渕** わたしたちも若さを武器にして、覇気溢れる、まちを活気付けられるような祭りにしたいです。

**佐藤** 奥州市で衣川ってあんまり出てこないで、「衣川も入っているんだよ」ということを内外にアピールできればいいなと思います。

**岡村** 言い方は悪いかもしれませんが、革命を起こします。おれたちが歴史を変えます。それぐらいの気持ちです。

